



〒144-0052 東京都大田区蒲田5-10-2
日港福会館5階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール rounen@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



UNION POWER

すいそやに働き始めます！
働き始めます！

私たちには全国の検数職場で働く従業員の労働組合「全国検数労働組合連合（検数労連）」です。私たちは職場環境改善のために、日頃から様々な活動に取り組んでいます。一人では解決できない悩みや不安は、同じ職場で働く仲間に相談し労働組合を通じて行動することによって、解決に繋げます。

皆さんも検数労連の仲間となって、みんなで働きやすい職場を目指しましょう。

【検数労連は安心して働く職場を目指した取り組みを行っています】

検数労連は、日本全国にある港湾（日検・全日検のいる職場）の職員で構成する労働組合です。

【私たちの『働く』は私たち望む／望まないに関らず変わつていて】

検数事業とは、商品の『受け渡し』が正確に行われたかどうか、商品が国内外に輸出される際、船舶・コンテナへの積み卸し時に確認するこれが決定的に重要であり、この確認行為を第三者の立場で売り手と買い手に代わって正確に行う検査証明機関が『検数事業』です。これら検数行為を相違なく行うためには、職員が安心して働く労働条件や職場環境が必要不可欠です。今では当たります。

新たなものに移り変わる昨今、日本社会では生産性向上を目指す「働き方改革」や、「ダイバーシティ&インクルージョン」「ノベーション」「DX推進」「心理的安全性」などのさまざまなキーワードに彩られています。社会の雇用慣行は

前となっている各種手当の支給や休暇などの労働条件は最初からあったものではなく、長年の労働組合の活動の末に勝ち取った権利です。私たちこうした先輩たちが勝ち取った様々な権利を守り、更なる改善を求めて組みを行っています。

一人では弱くとも、みんなが集まれば「力」になる！



うとし、企業は事業戦略を見直はじめ、私たちの「働く」待遇に関する人事制度も大きく変わってきています。それによって、私たちの「働く」は、私たちが望む／望まざるに関わらず変わっていくでしょう。

【力ギとなる労働組合】

私たち検数労連は、「働く」の変化が私たち一人ひとりにとって良いものとするには私たち一人ひとりが目の前の「働く」を自らのものとして良くするために行動することが大事だと思っています。そうした一人ひとりの行動の結果が、新たな雇用慣行を健全なものとして、両協会の持続的な事業戦略を可能になると考えます。つまり、私たち検数労連は自らの「働く」を良くするために、最も重要なカギとなるのが労働組合であると考えて日々の組合運動を開拓しています。



【労働組合の可能性を知らないともったいない！】

私たち検数労連は、次のことを目指しています。
 ①多くの仲間が検数労連に結集し、自分たちの手によって検数両協会の働く環境や条件の改善だけでなく、個々人が自分自身のものとして譲り持てるライフケアリアを描けること。
 ②「働く」ことそれ 자체から得られる個々人にとっての価値を高めていくこと。
 ③その他さまざま「働く」にまつわる「こうだったら良いのにな」の解決について多くのチャレンジや取り組みを行っていること。
 これらのことと実際に目指し、検数両協会との交渉や全労連・全国港湾とともに社会や労働環境の改善に向けた取り組みを進めています。

この機関紙を読んでいる検数職場で働いている従業員が「労働組合（検数労連）」という組織の存在の面白さに興味を持ち、その活動が自分たちの「働く」に深く関わっていることを知つてもらいたい。そして、検数労連という組織がこれから検数事業や港湾労働に果たしていくことのできる可能性についてワクワクして欲しい。

この機関紙を読み終えたたら、あとは迷わず検数労連に入をして一緒に働きやすい職場を作ろう。

検数労連の原点は働く人が集う場所！

検数職場ではたく一人ひとりが検数労連に加入して『職場の主人公』として一緒に賃金・労働条件を改善していこう！